

あっ! のり網



入らないで



兵庫県沖では、毎年のり養殖施設への進入事故が発生しています。

事故の主な原因

- 見張り不十分
- 水路調査不十分
- 船位未確認

進入事故(乗揚)防止のために! (確実にいきましょう)

★見張り



★水路調査



★船位確認



気象・潮汐・工事情報など

●海の安全情報(沿岸域情報提供システム)

アドレス <http://www6.kaiho.mlit.go.jp/05kanku/kobe/>

▶「海上安全情報」または、「お知らせ」▶「海の安全に関する情報」「のり網設置情報」

スマートフォンをお持ちの方は、こちら▶



のり網設置情報

●兵庫県漁業協同組合連合会(JF兵庫漁連)

アドレス <http://www.jf-net.ne.jp/hgguyoren/>

▶「のり養殖・漁場環境」▶「兵庫県 瀬戸内海「のり・わかめ等」養殖漁場」▶「全体図」、「拡大図」

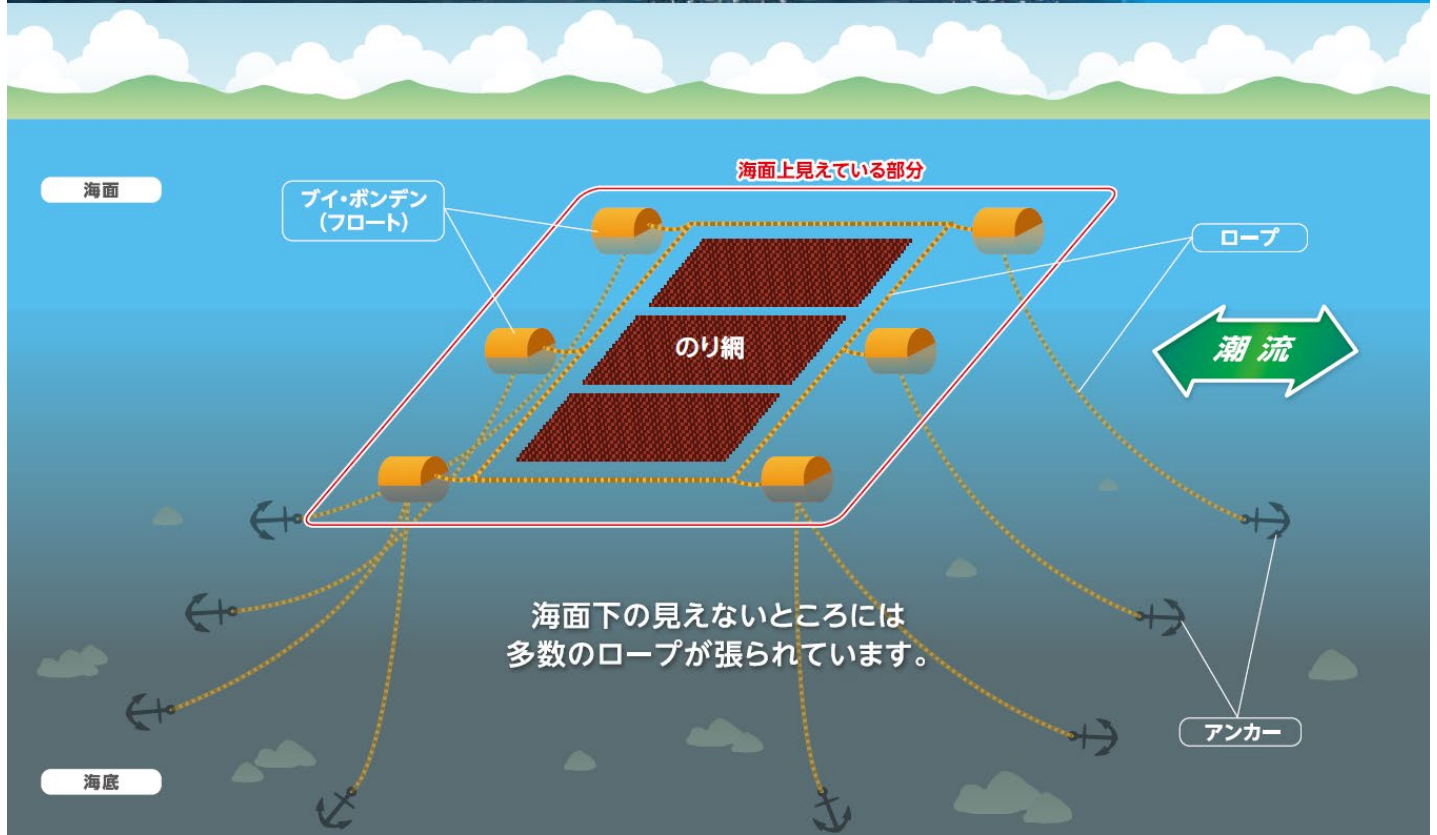
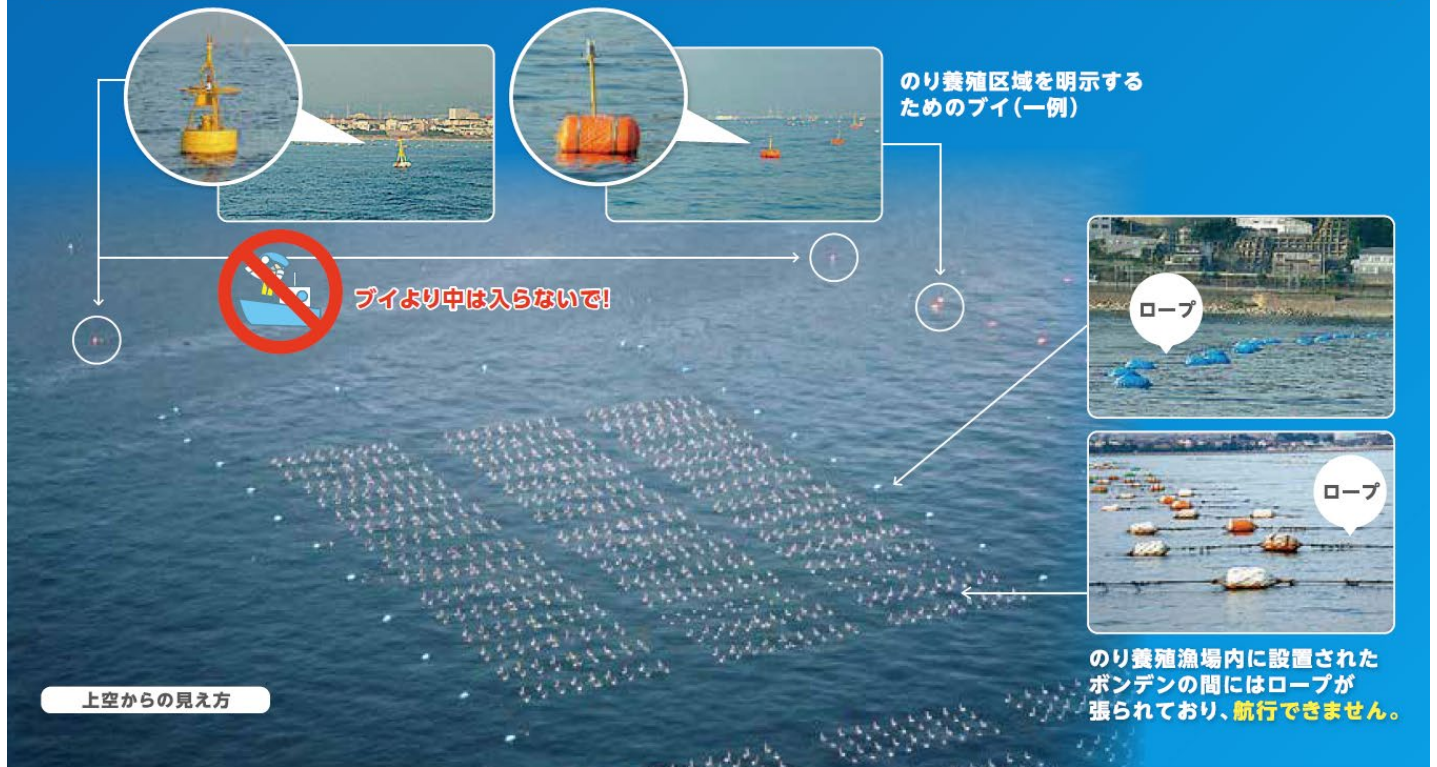


毎年9月から翌年5月頃までの間、養殖漁場にのり・わかめの養殖施設(のり網)が設置されます。

養殖施設の周囲には、**灯浮標(黄色の灯火)**が設置され、区域を明示しています。

養殖施設の周囲及び漁場内には、**灯浮標(ブイ)**やのり網を固定するための**ロープ**等が多数張られており、近づくと絡網するおそれがあります。近づかないよう十分注意して下さい。

過去には、のり養殖に被害を与え**高額の賠償**を請求された事例が発生しています。



のりの養殖方法(海中イメージ図)

浮流し式養殖

- フロートでのり網を固定
- 比較的水深の深い所
- 海水交換は潮流を利用
- 瀬戸内海で盛ん

※あくまでも一般的な代表例です。

参考資料提供:兵庫県農政環境部農林水産局水産課